

自律走行型パーソナルロボット「temi」による庁舎案内の実証実験を実施

本市では、令和4年2月開庁後の1階総合窓口における問い合わせによる混雑を解消し、市民へのフロア案内をスムーズに行うため、自律走行型パーソナルロボット「temi」による案内の実証実験を下記のとおり本市と連携協定を締結している(株)NTTドコモ九州支社とともに実施します。

1. 背景・目的

令和4年2月に開庁した新庁舎における1階の総合窓口においては、来庁者から毎日約300から400件の会議室や担当課に関する問い合わせがあります。

そのため、時間帯によってはその対応で混雑が生じ、特に2階以上のフロアについては、総合案内の職員が直接ご案内することは難しい状況です。

そのような中、市民に対するフロア案内をスムーズに行う必要があることから、自律走行型パーソナルロボット「temi」による案内の実証実験を本市と連携協定を締結している(株)NTTドコモ九州支社とともに実施することとしたものです。

2. 実証期間

令和5年3月20日(月)～令和5年3月31日(金) ※土日、祝日を除く

3. 場 所

八代市役所 本庁舎 2階フロア(中央エレベータ前付近に設置)

4. 実証方法(temiの機能)

- ・「temi」が半径2メートル以内の来庁者を検知し、音声で声掛けを実施
- ・来庁者は「temi」の画面の行きたい課名をタッチ
- ・対象の課へ「temi」が先導し、来庁者を案内



※「temi」は、米国 temi USA inc.が開発したロボットです。多様な市販端末からアプリケーションで操作できる特徴を持ちます。